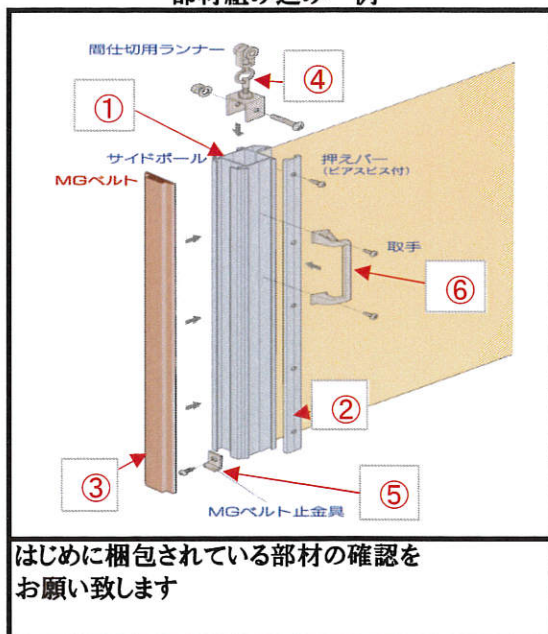


間仕切押さえバータイプ 組み立て説明書

部材組み込み一例



部材



- 間仕切りボールの中ではもっともポピュラーなタイプとなります
 押さえバーでシートを挟むだけで簡単取付、厚みのあるあらゆるシートに取り付け可能！
- 両側から操作できる間仕切ロック (片開、両開) 取付可能
- シート取付は押さえバー (350mmピッチでビス穴あき) で押え、付属のピアスビス (4*16) を揉んでください

安全上のご注意

必ずお読みください・・・取付される方へのお願い

- カットした際、断面が鋭角になる場合がございます。充分注意して扱ってください。
- 取り付けられる際には、必ず取付面の材質や強度をご確認の上、ご使用ください。
- ボールを取り付けられる際には周囲の安全を確認してから作業をお願いいたします。

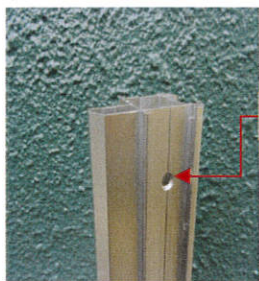
設置場所について

- 風の直接あたる場所への取付は十分に安全性を確認してから取付けられるか、事前に弊社担当にご相談くださいませ。
- ボールの高さが高くなる程風力を受けやすくなります。長さ4mを超えるものにつきましてはしっかりと安全性を確認したうえで設置をお願い致します。

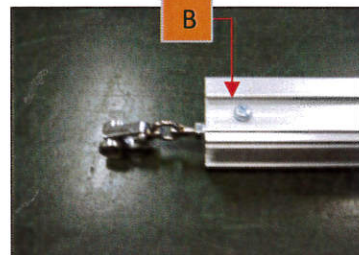
定期メンテナンス

- 弊社製品は金属素材をご使用しております関係上、風雨や経年劣化等により錆や破損が起こりうる可能性がございます。安全の為、定期的に製品の点検及び交換等をお願いいたします。

①サイドボールの上下を確認し、6mmの穴(A部)を開け、間仕切ランナーを取付ける。(B部)

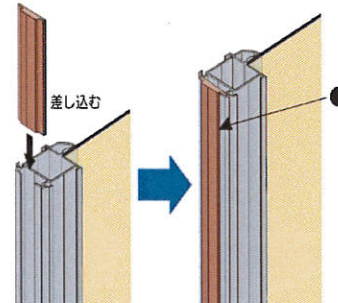
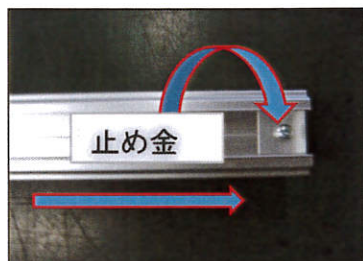


※穴の位置はシートのハトメにより異なります
現場にて御調整ください



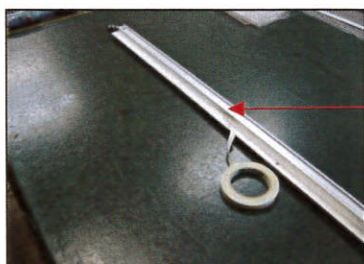
*押さえバータイプの場合、間仕切ランナー、U継金具
どちらも使用可能です
ご利用用途により部材の変更をお願い致します

②サイドボールの下部に付属のビスを使用し、
MGベルト止め金具を取り付け、MGベルトをサイドボールに入れる



※MGベルトには左右でN極、S極があります。
(N極にはV溝があります)

③ 3-①サイドボールに押さえバーでシートを挟み込み、電動ドライバーを使って
同梱のピասビスで固定します

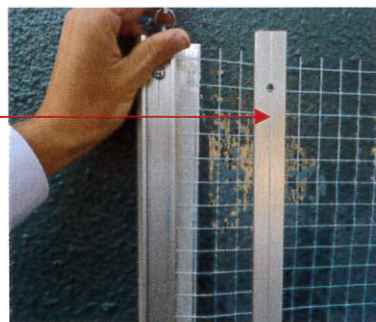


*両面テープをサイドボールに貼っていただき、シートを仮止めして頂くと
仕上がりが綺麗になります

3-② 押さえバーをボールに取付、
シートを挟み込みます



挟み込んだ押さえバーを電動ドライバで
固定します



④取手を取り付ける

取手をサイドボールのサイドの溝にはめ込み、固定する位置までスライドさせてビスを締め固定
*取手は必ず下部から溝にはめ込むようにお願い致します

⑤両開きの場合は、1から4までの行程を**左右対称**にてもう1セット行って下さい。
以上で取付は終了です。安全上のご注意を守ってお使いください